

放課後児童クラブに関する意見について
(平成24年4月～平成26年5月)

	項目	意見の概要
1	開設時間	閉所時間の延長
2		午後6時終業の職場に勤めており、閉所時間を現在の6時30分以降に延長してほしい。せめて7時まで延長することを考えてほしい。
3		フルタイムで働き、部下を抱えている立場から、午後6時30分までに迎えに行けるか心配。1時間程度の時間延長を検討してほしい。
4		朝は7時半までに出勤しなければならない。ひまわりクラブは夏休みなど8時～18時半だが、もう少し預けられる時間を検討してほしい。保育園の大半が7時～19時までなのに、小学生になるとダメなのは納得ができない。
5	施設	預かり時間の延長
6		ひまわりクラブは、保育園よりも時間が短いので、預かり時間を長くしてほしい。子どもを見てくれる人がいないと満足に働くことができない。次の子を産む踏ん切りもつかない。
7		住んでいる小学校区には、児童館やひまわりクラブなどの施設がない。子どもを一人で留守番させるのは不安で、安心して仕事もできない。他の地区にはあるのに不公平ではないか。施設を造っていただけないか。
8		居住区にある民設クラブは、学校の長期休業中などに一時利用できない。公設のひまわりクラブを開設してほしい。
9		学童保育施設がなく、隣の学校までスクールバスで行っており、地元開設に向け運動している。特別措置できないのは承知しているが、親たちの、地域全体の思いを知ってほしい。
10		クラブには120名もの子どもたちが通っており、「イモ洗い状態」で先生の声も届かない状況。狭いスペースに毎日押込められており、特に夏休み、冬休みなどは朝から晩まで丸1日だ。子どもには落ち着いて過ごせる場所が必要だ。

	項目		意見の概要
9	施設	大規模クラブの解消	130名のクラブに子どもが通っている。人数が多くなったクラブは分割すると聞いている。至急の改善を提案する。
10		ひまわりクラブの移転	今のままでは困るので、ひまわりクラブを移転してほしい。
11	利用料金	民設クラブの料金が高い	公設クラブに比べ民設クラブは利用料金が高いので、市の援助などの対策を。
12	活動等	・巡回バスの運行 ・食事の提供	遅くまでの預かりを希望する児童は、巡回バス等で1か所に集めて学童保育を行ってほしい。あわせて、食事の提供ができる環境を用意してほしい。新たな保育需要を掘り起こせる。
13		・活動内容の違い ・昼寝の廃止	同じクラブでも、第1は体育館が利用でき、第2は年中プレハブの中で過ごしている。同じ学校で同じ利用料金なのに、差があっているのか。夏休みは昼寝をさせているが、廃止してもらいたい。
14		活動内容	保育内容が充実しておらず、子どもが退屈している。
15		食物アレルギーへの対応	来年小学校に入学する子どもに食物アレルギーがある。小学校の給食や学童保育ではどのように対応するのか。